

事務事業評価シート(事前評価)

事業コード 9-4-1	事務事業名 スポーツ施設の改修	所管部課 教育部 スポーツ振興課
----------------	--------------------	---------------------

施策コード 創3-3	施策名 スポーツ・レクリエーション活動の振興	施策目標 市民がそれぞれの体力や技術などに応じて、スポーツ・レクリエーション活動に親しめる機会・場所づくりをめざします。
---------------	---------------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	市民がスポーツ・レクリエーション活動を安全に行える場所を提供するため、老朽化の進んだスポーツ施設の計画的な改修を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等	

各施設は、建築後10年以上が経過しており、予測の出来ない改修が発生するため、毎年計画のローリングが必要になる。平成20年度より全施設(12ヶ所)を指定管理者による運営管理になったため、今後においても施設改修が必要である。
 【工事予定箇所】H21年度:スポーツセンタートレーニング室空調整備等5件 H22年度:スポーツセンター第2壁張替等14件 H23年度:総合体育館第一体育室改修(国体関係改修)等

事業開始時期	平成21 年度	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()
--------	---------	------	---

事業費データ	項目	単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	事業費(A)			10,366	13,871	120,000	
内:国庫支出金・都支出金					25,000		
内:地方債		千円					
内:その他 ()							
内:一般財源			10,366	13,871	95,000		0
所要人員(B)		人	0.20	0.20	0.20		
人件費(C)=平均給与×(B)		千円	1,633	1,633	1,633		0
臨時職員等賃金(C')		千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円	11,999	15,504	121,633		0
単位当たりコスト (E)=(D)/ (工事箇所数)		千円	2400	1107	#VALUE!		#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	工事箇所数	目標値	箇所	5	14	-		
	実績値							
(指標の説明 など) 施設等改修計画に記載された工事箇所数。23年度については、国体開催の関連で、床張替、バスケットゴール取替、仮設スタンド設置、トイレ・更衣室改修等が想定されている。								
	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標	年度
	一次	目標値	箇所	5	14	-		
	実績値							
二次	目標値							
	実績値							
(指標の説明 など)								

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	「総合体育館の第1体育室に空調を設置してほしい」(19年1月利用者懇談会・21年1月指定管理者による利用者モニタリング調査)、「芝久保第二運動場に駐車場を作ってほしい」(19年1月・20年1月利用者懇談会)、「クレーコートを砂入り人工芝に変えてほしい」(20年1月利用者懇談会・現地の意見箱への投書)などの要望がある。	
	事業実施上における制約や 財源確保等	平成25年度には東京国体が開催されるため、西東京市で開催されるバスケット競技のため総合体育館の改修工事が必要であり、東京国体関連の改修工事の際に一括して実施する予定である。	
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 9-4-1	事務事業名 スポーツ施設の改修	所管部課 教育部 スポーツ振興課
----------------	--------------------	---------------------

施策コード 創3-3	施策名 スポーツ・レクリエーション活動の振興	施策目標 市民がそれぞれの体力や技術などに応じて、スポーツ・レクリエーション活動に親しめる機会・場所づくりをめざします。
---------------	---------------------------	---

【一次評価】

検証項目		ランク	<p>検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目</p>	一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	3		<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	<p>各スポーツ施設とも、建築後十年以上が経過しており、老朽化が顕著なことから、市民に安全なスポーツ環境を提供する観点から、計画的に改修を行うことが必要である。</p> <p>事業実施にあたっては、市内スポーツ施設改修工事の整備計画を立てているが、予測のつかない改修が発生するため、計画通り管理していくことは困難である。このため、毎年計画の見直しを行い、緊急性の高い改修箇所が発生した場合には優先的に行っていく。</p> <p>将来的には、スポーツ施設全体のあり方も含め、全面的な改修の検討も必要である。</p>
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	2			
	事業内容等の適切さ	3			
	受益者負担の適切さ	2			
C	市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目		ランク	<p>検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目</p>	二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業化する上での課題等
A	事業の優先度(緊急性)	3		<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	<p>平成25年度に開催される東京国体に向け、総合体育館の改修が必要となっているが、改修にあたっては、費用対効果を十分考慮しつつ、今後の有効活用に向け、改修内容を十分検討されたい。また、財源確保のため、施設整備に対する助成について引き続き東京都との協議を進められたい。</p> <p>その他の施設の改修については、財政状況にあわせ、費用対効果を十分考慮して、計画的に実施できるよう、指定管理者と定期的に情報交換をするなど、事前に施設の状況を把握するよう、努力されたい。</p>
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	2			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業化する上での課題等
<input checked="" type="checkbox"/> 事業化 <input type="checkbox"/> 実施を延期 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 計画を中止	<p>市民の安全なスポーツ環境を確保する観点から、指定管理者との情報交換等により現状を把握したうえで、費用対効果を考慮しながら、計画的に施設改修を実施すべきと考える。また、指定管理者の更新時期に合わせ、サービス水準の向上による利用料金の見直しの必要性についても検証されたい。</p> <p>なお、東京国体に向けた総合体育館の改修については、国体後も有効活用できるよう、改修内容を検討するとともに、財源確保に向けて施設整備助成に関する東京都との協議を進められたい。</p>